

科目ナンバリング									
授業科目名 <英訳>	中国語 I B (文法) 再履修クラス C1161 Primary Chinese B Re-take class				担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 猿渡 留理			
群	外国語科目群			分野(分類)				使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	火4		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
本授業は中国語 I B (文法) の再履修者を対象としたクラスであり、中国語の発音と基礎文法を習得し、基本的な運用能力を身につけるとともに、異文化への理解を深めることを目的とする。									
【到達目標】									
中国語の正しい発音を身につける。 基礎文法を踏まえ、簡単な中国語の表現ができるようになる。 中国の文化に対する理解を深める。									
【授業計画と内容】									
本授業では、教科書の第8課から第16課までを扱う。 進め方としては、中国文化に関するコラムを適宜紹介しながら、(1)新出単語、(2)語法ポイント、(3)会話文、(4)練習の順に、それぞれ1~2回の授業で1課を進めていく。スケジュールは文法事項の多寡により、下記のように予定している。									
第1回：ガイダンス(授業の進め方、成績の評価方法など)、発音の確認 第2回：第8課 第3回：第8課、第9課 第4回：第9課 第5回：第10課 第6回：第10課、第11課 第7回：第11課 第8回：理解度の確認 第9回：第12課 第10回：第13課 第11回：第14課 第12回：第14課、第15課 第13回：第15課 第14回：第16課 第15回：期末試験 第16回：フィードバック(期末試験の解説)									
なお、スケジュールは理解度により変更する場合もある。									
【履修要件】									
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。									
【成績評価の方法・観点】									
試験の成績70%、平常点30%で評価する。試験は中間と期末の2回を予定している。平常点は、授業への参加度および課題により算出する。 なお、欠席が3回を超えた場合は、成績評価の対象にならない。									
中国語 I B (文法) 再履修クラス C1161(2)へ続く									

中国語 I B (文法) 再履修クラス C1161(2)

[教科書]

相原茂・陳淑梅・飯田敦子 『日中いぶこみ広場 簡明版』 (朝日出版社) ISBN:978-4-255-45237-1

[参考書等]

(参考書)

授業中に紹介する

[授業外学修(予習・復習)等]

〔予習〕(1)授業前に付属のCDを聴いて、耳を慣らしておくこと。(2)新出語句を調べ、教科書本文の意味を考えて授業に臨むこと。

〔復習〕(1)付属のCDを使って聴き取りと音読を繰り返し、本文を暗記すること。(2)暗記した本文を、ピンイン(中国語発音のローマ字表記)と簡体字(現在の中国で使われている漢字)で正しく書けるように、練習すること。(3)課題が出たら必ず行うこと。

[その他(オフィスアワー等)]